

平成30年(2018年)7月豪雨

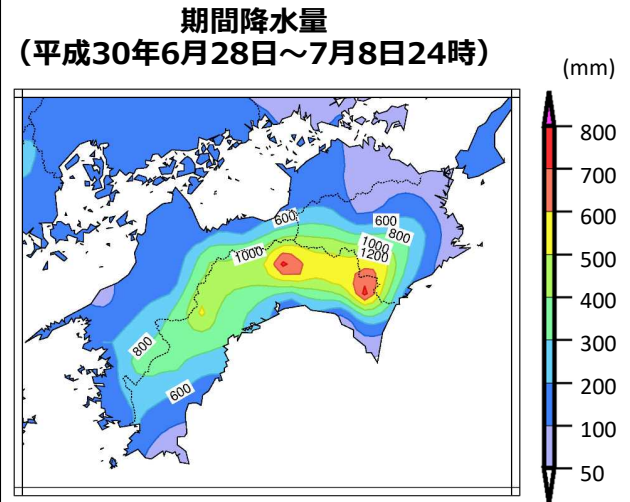
(愛媛県と高知県で特別警報)

～ 「自らの命は自らが守る」 社会を支える取組 ～

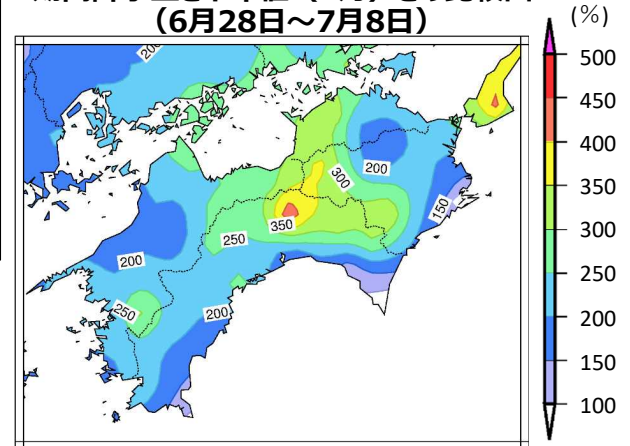
高松地方気象台

平成30年7月豪雨 平成30年(2018年)6月28日～7月8日

- 前線や台風第7号の影響により、日本付近に暖かく非常に湿った空気が供給され続け、西日本を中心に広い範囲で記録的な大雨となった。
- 6月28日から7月8日までの総降水量が四国地方で1800ミリを超えるところがあるなど、7月の月降水量平年値の2～4倍となる大雨となったところがあった。また、四国地方の多くの観測地点で24、48、72時間降水量の値が観測史上第1位となるなど、広い範囲における長時間の記録的な大雨となった。この大雨について、四国地方では愛媛県と高知県に特別警報を発表し、最大限の警戒を呼びかけた。
- 風については、台風第7号の通過に伴い、西日本で7月1日から5日にかけて最大風速20メートルを超える非常に強い風を観測した。
- これらの影響で、河川の氾濫、浸水害、土砂災害等が発生し、死者、行方不明者が多数となる甚大な災害となった。



期間降水量と平年値(7月)との比較図
(6月28日～7月8日)



四国地方の被害概要 (消防庁：平成30年7月豪雨及び台風第12号による被害状況及び消防機関等の対応状況 (第60報) 令和元年8月20日13時00分現在より)

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
徳島県					3	3	1	3	9		3
香川県			3		1	2	10	1	9		2
愛媛県	32		35	2	627	3,117	149	190	2,575	298	1,824
高知県	3			1	12	44	27	129	579	3	42
計	35		35	6	643	3,166	187	323	3,172	301	1,871



土砂災害 (愛媛県松山市怒和島)

出典：四国地方整備局ホームページ
(<http://www.skr.mlit.go.jp/>)